

第二十八回 石井十次賞募集要領

『石井十次賞』にふさわしい人

または団体を推薦して下さい。



我が国における社会福祉事業の先駆者石井十次は、一八六五年（慶応元年）宮崎県高鍋町に生れ、一九一四年（大正三年）世を去るまで三千名を超える孤児の教育に生涯を捧げ、孤児の父として尊敬されております。

世界の平和と人類の福祉をめざして、国際的役割と責任が求められているとき、物は得たが心を失ったともいわれる今日ほど、石井十次の人類愛と社会奉仕の崇高な精神を、認識し復興すべきときはないと思います。

このような状況のなかで、児童福祉に貢献し、石井十次の精神にふさわしい業績のある奉仕者を表彰し、我が国に於けるボランティア精神と、社会福祉に対する国民意識の高揚を図るため「石井十次賞」を贈り顕彰します。

◎主 旨

わが国児童福祉事業の先駆者である石井十次の人類愛と社会奉仕の崇高な精神と実践を継承、発展させることを目的として「石井十次賞」を贈る。

●対象となる業績

- 一、児童福祉法第七条に規定するすべての施設を対象とする。施設・個人・団体
- 二、永年にわたり児童福祉事業の領域において、優れた業績をあげている施設、個人、団体。
- 三、児童福祉事業の実践に寄与する優れた調査、研究等の業績をあげた個人、団体。

●推薦方法

- 一、推薦者
 - 都道府県、政令指定都市の社会福祉協議会長
 - (公財)石井十次顕彰会理事長が委嘱した推薦者
- 二、別紙推薦書
 - 都道府県、政令指定都市 各一件

●推薦期日

- 一、期 日 平成三十年十二月二十八日(金)
(当日消印有効)

●賞

「石井十次賞」 一件
本 賞 「賞状」及び「楯」
副 賞 「一〇〇万円」

●発 表

- 一、発表期日 平成三十一年三月下旬
- 二、贈呈式 平成三十一年四月 月上旬
高鍋町にて

◎推薦先

〒八四一〇〇〇六

宮崎県児湯郡高鍋町大字上江八一三番地
(高鍋町教育委員会内)

公益財団法人 石井十次顕彰会

◎選考委員

(五十音順)

元 宮崎県病院院長

植 木 英 範 氏

国際医療福祉大学 教授

大 熊 由 紀 子 氏

東日本国際大学 教授

菊 池 義 昭 氏

元 厚生事務次官

黒 木 武 弘 氏

前 熊本県知事

潮 谷 義 子 氏

社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長

炭 谷 茂 氏

社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長

高 井 康 行 氏

社会福祉法人共生会 理事長

福 島 一 雄 氏

ねむの木学園 園長

宮 城 まり子 氏

◎その他

*受賞者の功績を広く全国に紹介します。
*くわしくは、公益財団法人石井十次顕彰会へ
お問合せ下さい。

TEL 〇九八三一三三四三二二

FAX 〇九八三一三三四三二二

審査基準

石井十次先生の精神が活かされていることを重点に次のとおり設定しました。

- 1 児童を 育て・学ばせ・働くの3点をみたしていること。
- 2 児童を養育する施設・地域における子育て支援などに顕著な実績を修めていること。
- 3 期間、30年以上継続していること。
- 4 年齢、個人においては70歳以上であること。